

第2期呉市国民健康保険データヘルス計画・第3期特定健康診査等実施計画の策定について

1 計画策定の趣旨と位置付け

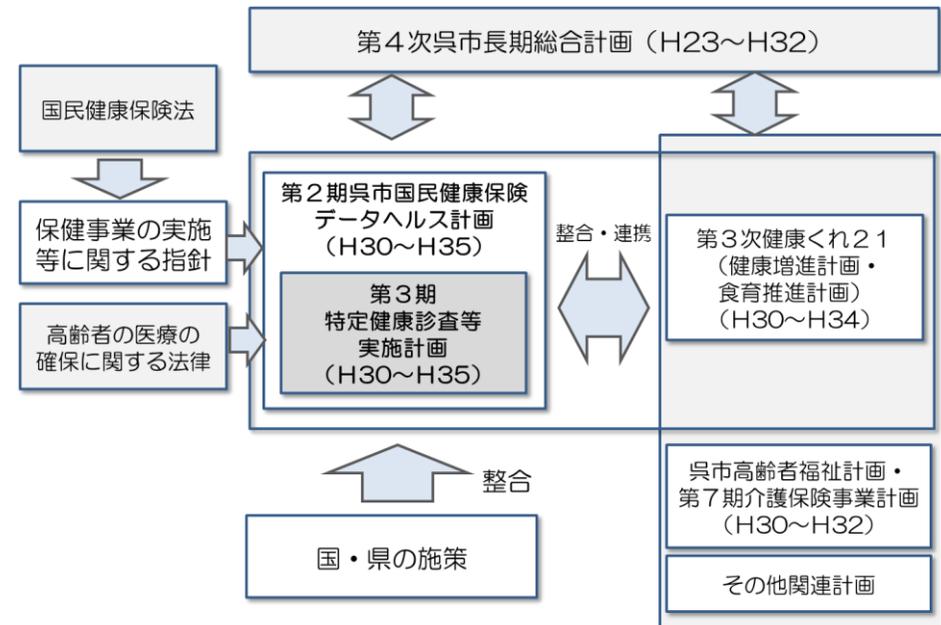
(1) 計画策定の趣旨

これまで呉市では、診療報酬明細書（以下「レセプト」といいます。）や特定健康診査（以下「特定健診」といいます。）の結果から得られる健康・医療情報を活用して効果的・効率的な保健事業の実施を図るためのデータヘルス計画及び特定健診・特定保健指導を効率的・効果的かつ着実に実施するための特定健康診査等実施計画を策定し、国民健康保険（以下「国保」といいます。）の被保険者（以下「国保被保険者」といいます。）の健康維持を図るとともに、医療費の適正化及び国保の財政の安定化に資するよう努めてきました。これらの計画は本年度が最終年度であることから次期計画（以下「本計画」といいます。）を策定します。

(2) 本計画の位置付け

本計画は、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針（平成16年厚生労働省告示第307号）により策定が求められているデータヘルス計画及び高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）第19条第1項により保険者が定めることとされている特定健康診査等実施計画に位置付けられるもので、特定健康診査等実施計画における取組はデータヘルス計画で記載が求められる内容に含まれることから、両計画を一体的に作成します。

なお、上位計画である「第4次呉市長期総合計画」や、現在策定中の「第3次健康くれ21（健康増進計画・食育推進計画）」などの関係計画との整合性を図ります。

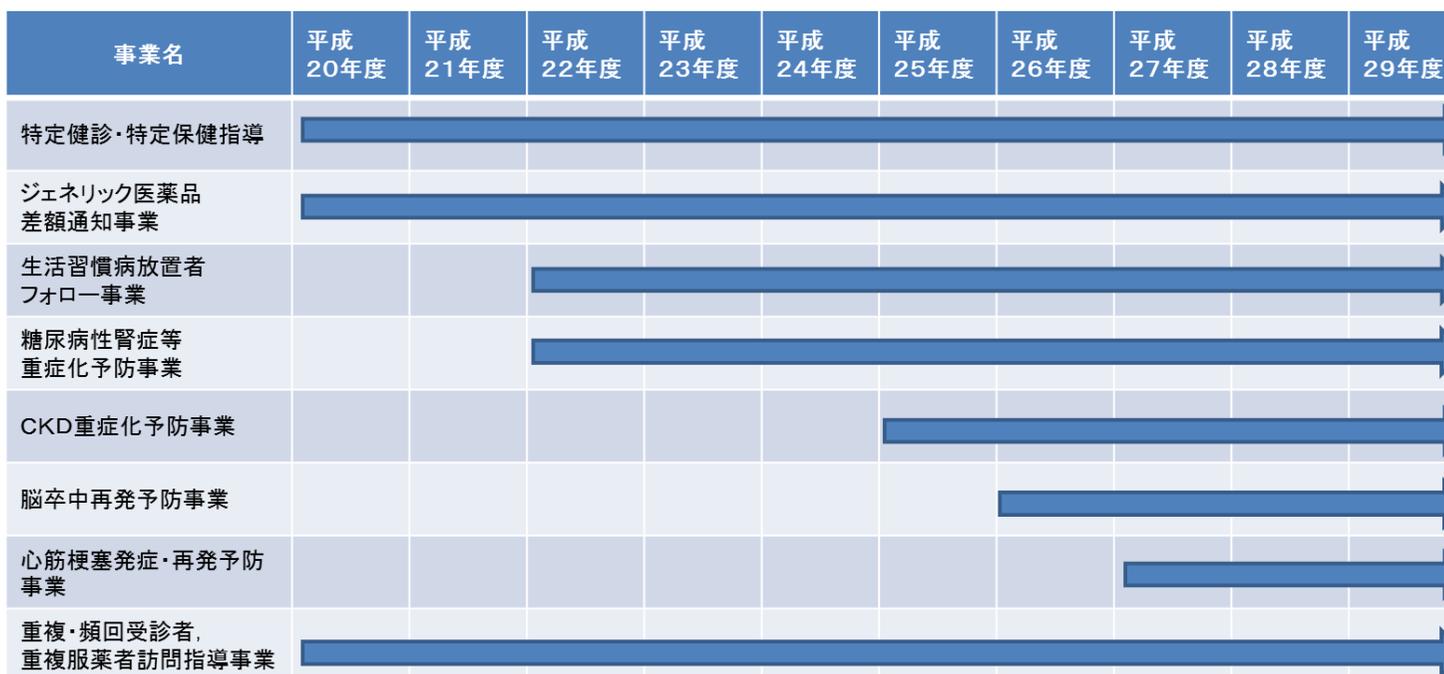


## 2 第1期データヘルス計画及び第2期特定健康診査等実施計画の成果と課題

### (1) 主な成果

呉市では全国に先駆けて、平成20年度からレセプトのデータベース化に着手し、レセプトや特定健診のデータを分析した上で、次のとおり事業を展開しています。このレセプトや特定健診のデータを分析し、その分析結果に応じた事業を展開することで被保険者の健康の保持増進を図る方法は、先進事例として全国的に広がりを見せています。

#### 【主な保健事業】



中でも、糖尿病性腎症等重症化予防事業とCKD（慢性腎臓病）重症化予防事業は、人工透析への移行者数の維持及び事業対象者の検査項目の改善を達成することができました。

また、脳卒中再発予防事業と心筋梗塞発症・再発予防事業は、脳卒中・心血管疾患による入院レセプトの減少及び事業対象者の検査項目の改善を達成することができており、これらの事業については、特に効果を上げています。

今後は、これらの効果の更なる拡大を目指し、事業の拡充を図ります。

## (2) 主な課題

第1期データヘルス計画及び第2期特定健康診査等実施計画の考察や国保におけるレセプトの分析結果から抽出した主な課題は次のとおりです。

### ア 特定健診受診率の伸び悩み

平成26年度から平成28年度までの特定健診の実施状況は右表のとおりです。

この受診率の推移から、第2期特定健康診査等実施計画において設定した平成29年度目標値である45%は達成が困難な状況であるため、受診率向上に向けた更なる対策が必要です。

【特定健診受診率の推移】

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
呉市	23.0%	25.3%	24.7%
県平均	23.9%	25.7%	—
全国平均	35.3%	36.3%	—

※ 平成28年度の値は平成29年10月時点のもの

### イ 医療費・患者数の多くを占める糖尿病

平成28年度のレセプト分析結果では、糖尿病の患者数が最も多いことから、引き続き、糖尿病性腎症の原疾患でもある糖尿病の発症予防及び重症化予防に向けた対策が必要です。

【患者数上位3位（中分類による疾病別統計）】

順位	疾病分類（中分類）	患者数(人)	医療費(円)	患者一人当たりの医療費(円)
1	糖尿病	18,904	806,083,918	42,641
2	脂質異常症	18,774	656,899,393	34,990
3	高血圧性疾患	17,762	863,931,073	48,639

### ウ 高額医療費の多数を占める骨折患者数

平成28年度の医療費が高額なレセプトの分析によると、その他の悪性新生物<腫瘍>（前立腺がん、膵がん、膀胱がん等）に次いで骨折の患者数が多くを占めています。骨折は要介護・要支援の要因にもなる疾病であることから、新たな対策が必要です。

【患者数上位3位（高額レセプト発生患者の疾病傾向）】

順位	疾病分類（中分類）	患者数(人)	医療費(円)	患者一人当たりの医療費(円)
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	268	988,449,690	3,688,245
2	骨折	172	423,382,980	2,461,529
3	その他の心疾患	138	506,749,750	3,672,100

### 3 本計画の概要

#### (1) 基本方針

本計画では、国保被保険者の健康維持を図るとともに、医療費の適正化及び国保財政の安定化に資するため、効果的な保健事業に取り組むことを基本方針とします。

また、本市の第4次呉市長期総合計画の目指すべき方向性の一つでもある「市民の健康寿命の延伸」を達成するために、協会けんぽ、後期高齢者医療広域連合等の国保以外の医療保険者及び本市の介護部門、健康づくり部門との連携をより密にし、医療保険制度等に限定されることのない包括的な健康づくり事業に保険者として取り組んでいきます。

#### (2) 主な取組

ア 特定健診の受診率向上のため次の対策を実施します。

- (ア) 特定健診自己負担額無料化に係る広報の強化
- (イ) 人間ドック助成事業
- (ウ) 治療中の方の特定健康診査情報提供事業
- (エ) 特定健診受診勧奨事業 等

イ 先進事例について、事業効果の拡充を図るため、P D C Aサイクルによる周期的な評価に基づく見直しを実施します。

- (ア) 糖尿病性腎症重症化予防事業
- (イ) 糖尿病重症化予防事業
- (ウ) 糖尿病発症予防事業
- (エ) C K D重症化予防事業
- (オ) 脳卒中再発予防事業
- (カ) 心筋梗塞発症・再発予防事業 等

ウ 要介護・要支援の要因でもある骨折予防の対策を新たに実施します。

- (ア) 骨折予防のための骨粗しょう症治療中断者受診勧奨事業
- (イ) 呉市薬剤師会と連携した治療継続のための骨粗しょう症重症化予防プロジェクト